

第31回海洋工学シンポジウム  
 「未来をひらく海 ～ 海の多様性を知ることができる2日間～」  
 開催日時：2025年3月17日(月)・18日(火)  
 開催場所：日本大学理工学部 駿河台校舎 1号館 5・6F

3月17日(月)

第1会場			第2会場				
10:00	GS1	底質土を対象とした強熱減量におけるカシムシの影響	平野廣佑	津波防災まちづくりの現状	津波避難の阻害要因となりうる鉄道線路の円滑な横断策に関する研究	寺口敬秀, 桜井慎一, 唐崎雄亮	10:00
10:20		季節変動を考慮したモデルによる海洋中汚染物質輸送機構の解明	柴田悠希, 西佳樹		10:20	防潮堤計画時の簡易アセスメントの提案	石橋達祐, 星上幸良
10:40		砕波帯内の底質移動と断面地形変化に関する研究	竹中健悟, 鷺見浩一, 中村倫明, 小田見		10:40	津波被災地域の住宅地再建における水辺空間の役割に関する研究 -名取市閑上地区と石巻市のぞみ野地区を対象として-	豊田佑生, 菅原遼, 江川香奈
11:00		深層学習を用いたコメツキガニ巣穴検出に対するUAV飛行高度の検討	大原賢志, 中村倫明, 鷺見浩一, 小田見		11:00	北海道南西沖地震の医療救護活動からみた傷病者受け入れに関する考察	江川香奈
11:20		海峡制海アルゴリズムの提案	堀芳樹		11:20	北海道奥尻町青苗地区における地域住民の住環境評価に関する研究	鈴木穰一, 豊田佑生, 菅原遼
11:40		濃縮システムと蛍光観察を組み合わせた夾雑物中の海洋マイクロプラスチック検出の検討	嶺大空, 石山拓実, 宮島遼佑, 小池義和, 二井信行, 鈴木雄大		11:40		
13:00	GS2	浮体式洋上風車を想定した吊り下げ部を有する浮体式プラットフォームの波浪中動揺特性に関する研究	米田壮良, 村井基彦, 韓佳琳	害と防災への提言	能登半島地震(2024)における津波・海底地すべりの特徴と重畳海洋災害のリスク評価	村田一城	13:00
13:20		TLP式の洋上風力発電設備への適用を想定した平行線ケーブルの疲労特性	渡邊茂, 望月幸司, 榑一平, 鈴木実		13:20	複合災害としての津波被害	星上幸良, 高橋孝二, 菅原遼
13:40		一様流中の円筒回転体に働く流体摩擦係数に関する数値解析	高野晋		13:40	激甚災害時の支援活動の円滑化を目的とした浮体利用の提案 -高松港を例として-	篠原大佑, 末永慶寛, 増田光一, 居駒知樹, 畔柳昭雄
14:00		小型スケール模型に基づくポイントアップソーバー型波力発電装置の発電性能評価実験 -第1報: 実験手法の提案と検証-	安齋琉星, 河岸立起, 村井基彦, 韓佳琳, 李備		14:00	多波長のSARデータを組み合わせた令和6年能登半島地震の建物被害度推定	浅田典親, 田口智大, 本田謙一, 虫明成生, 今井靖晃, 西村智博, 向山栄
14:20		小型スケール模型に基づくポイントアップソーバー型波力発電装置の発電性能評価実験 -第2報: 制御戦略の追究-	河岸立起, 安齋琉星, 村井基彦, 韓佳琳, 李備		14:20	令和6年能登半島地震の地震動による建築物の被害状況	高橋孝二, 星上幸良, 菅原遼
14:40	浮体式波力発電を用いた実験的研究	生源寺主, 鷺見浩一, 中村倫明, 小田見	14:40				
15:00	GS3	機械学習を用いた波浪予測モデルにおける回帰型・分類型手法の精度比較	浅井奎人, 塩見拓省, 山崎新, 高島知行	GS4	海洋中の巨大波(Rogue wave)発生メカニズムの新たな提案	磯崎涼, 関根康平, 森本啓佑, 片岡武	15:20
15:40		ネットワーク最適化モデルを用いた風車浮体のサブライチェーン設計に関する研究	下澤貴弘, 和中真之介, 満行泰河		15:40	新潟県内の港湾における津波挙動特性の把握	大飼直之, 永原優衣
16:00	第1基調会議	「海洋温度差発電を核とした海洋深層水利用による「GXモデル」の現状と国際展開」					16:20
16:20		池上康之氏(佐賀大学 海洋エネルギー研究所 所長/教授)					
17:00		「海の中の最も小さな生物因子「海洋ウイルス」の役割と多様性」					17:00
						長崎慶三氏(高知大学 理工学部/農林海洋学部 教授)	

3月18日(火)

第1会場			第2会場					
10:00	GS5	浮体式洋上風力タービン建造のための浮体式洋上ファクトリの提案	影本浩	ラムイメージの活用	水路測量におけるウォーターカラム画像の活用について	瀬尾徳常	10:00	
10:20		PW-OWC型波力発電浮体の一次変換及び波漂流力の特性に関する基礎的研究	富武竜希, 居駒知樹, 増田光一		10:20	海底火山調査におけるウォーターカラムイメージの活用について	南宏樹	
10:40		プロジェクトングウォール付振動水柱型波力発電装置の数値モデリングおよびダンピング係数の再検討	常睿遠, 居駒知樹		10:40	ウォーターカラムデータを用いた水温の鉛直プロファイル推定の試み	五味洵有花, 甘糟和男	
11:00		浮体運動と連成する送電ケーブルの生物付着による水中挙動の変化に関する研究	上田雄大, 村井基彦, 韓佳琳		11:00	深層学習によるウォーターカラム画像からの海底熱水活動の自動検出	見郎和英, 玄田貴之, 中村謙太郎, 中谷武志, 北田数也	
11:20		海洋のデジタルツイン実現に向けた画像AIによる複数の海藻種の自動分類技術	鈴木達也, 伊集院和也, 富森英樹, 近野恵, 境克司		11:20	ウォーターカラムデータの活用による海洋物理構造の3次元可視化	長澤亮佑	
11:40		垂直軸型ツイン風車のピッチ制御が一点係留浮体の風一波浪中の振れ回り運動に与える影響	福永勇太, 居駒知樹		11:40	ケルビンヘルムホルツ不安定の三次元ウォーターカラムイメージ観測と三次元数値シミュレーション	堀之内龍一, 沖野真也, John Hughes Clarke, 長澤亮佑	
13:00	GS6	浮体式洋上風車の活用時代に向けて考えておきたいこと	村井基彦	GS6	岩手県久慈湾におけるマナマコ多葉藻群集の持続的養殖試験と餌集生物の多様性調査	吉田毅郎, 向後香澄, 周金コン, 根本雅生, 北澤大輔	13:00	
13:20		沿岸部に立地する化学物質貯蔵タンクのリスクアセスメント	中山穰		13:20	Experimental and numerical investigation of flow fields inside a semi-closed fish cage	王華勤, 屠騰, 韓ウン洲, 高紅霞, 周金コン, 北澤大輔	
13:40		次世代エネルギーシステムの社会実装を支援するリスク分析フレーム	渡谷忠弘		13:40	Design of an automated fish guiding system using hose nets for fish resource control in set net fisheries	Yuhan Li, Yoichi Mizukami, Jinxin Zhou, Takashi Hosokawa, Kazuki Hirata, Daisuke Kitazawa	
14:00		総合討論				14:00	Direct Ocean Capture(DOC)の技術ロードマップ作成に向けたシステムコンセプトの検討	土田慶一, 和田良太
14:20						14:20	航空レーザ測深とマルチビーム測深による海岸管理の高度化	薄葉有矢, 壹岐信二, 西村和真, 森田圭吾, 村上翔太郎, 松本拓馬
14:40						14:40	深層学習による低波浪時の離岸流発生場所認識のための研究	大飼直之, 田邊修斗
15:20	JAS		海洋音響学会：音響キャビテーションノイズを音源とする音響計測			黒山喬允, 小笠原英子, 森和義	15:20	
15:40	受MS	海洋音響学会：直交信号分割多重方式を用いる水中音響通信におけるBPDNの大域最適解に基づく性能向上			石島諒一, 海老原格, 岩槻尚斗, 前田祐佳, 水谷孝一	15:40		
16:00	第1記念E	土木学会：DEM-MPS法を用いた前浜における稼働送機機構の検討			田崎拓海, 原田英治, 後藤仁志	16:00		
16:20	講演C	日本沿岸学会：ブルーカーボンクレジット活用の課題-環境政策の難しさと研究の役割-			杉村佳寿, 阿野貴史, 三戸勇吾, 岡田知也	16:20		
16:40	西賞	日本水産工学会：漁港・産地市場の生産性向上と付加価値化におけるICT活用に関する研究			中泉昌光	16:40		